

# 平成20年度全国高等学校総合体育大会バスケットボール大会

## 第61回全国高等学校バスケットボール選手権大会

彩夏到来 08 埼玉総体



平成20年7月29日(火) 一回戦

1 コート 第3試合 本庄総合公園体育館(シルクドーム)

チームA		21 - 23 26 - 18 14 - 17 16 - 10	68	チームB
<b>県立小林</b>	<b>77</b>			<b>県立金沢総合</b>
宮崎				神奈川

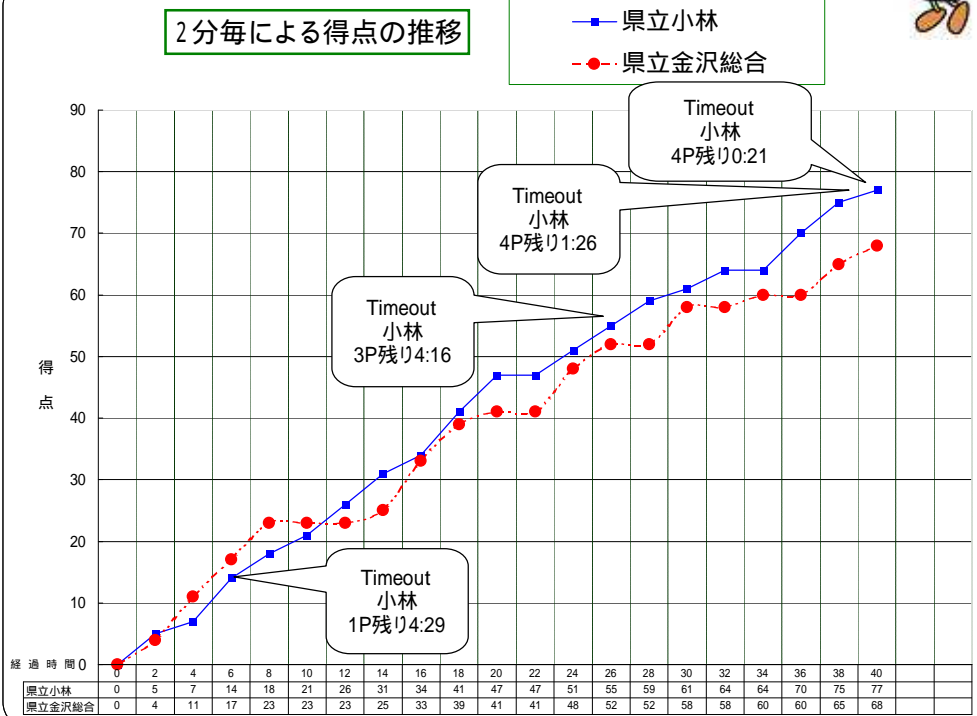
### 県立小林

番号	氏名	出場	得点	3P		2P		FT		反則	リバウンド		TO	ST	AS	BS	出場時間 単位:分
				成功	試行	成功	試行	成功	試行		OF	DF					
4	池上 瑠理	X	21	0	0	7	14	7	8	2	1	4	6	2	2	0	33
5	廣瀬 今日子	X	26	4	10	6	7	2	3	1	3	5	4	4	3	0	39
6	岩満 沙織	/	6	2	2	0	0	0	0	1	0	3	3	1	0	0	8
7	松田 友里香	X	3	0	3	0	5	3	6	4	0	7	1	2	1	0	35
8	白谷 優香	/	6	0	0	2	2	2	2	2	1	2	0	0	0	0	7
9	今別府 愛璃	/	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	1
10	藤井 優季	X	2	0	1	0	1	2	2	3	0	1	5	1	6	0	32
11	江藤 綾子	X	11	0	0	4	9	3	5	3	2	4	2	0	1	0	32
12	上妻 朱奈	/	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	7
13	岡田 麻里	/															DNP
14	永家 沙紀	/	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1
15	住吉 南	/	2	0	0	1	1	0	0	1	0	0	1	0	0	0	5
コーチ	西田 次良	/								0	3	6					
出場: ×は先発、/は出場		77	6	17	20	39	19	26	17	11	32	23	10	13	0		200
確率			35.3%		51.3%		73.1%				計	43					

### 県立金沢総合

番号	氏名	出場	得点	3P		2P		FT		反則	リバウンド		TO	ST	AS	BS	出場時間 単位:分
				成功	試行	成功	試行	成功	試行		OF	DF					
4	金山 舞穂	X	16	2	6	4	8	2	3	3	1	5	1	0	0	2	35
5	小峰 歩	/	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1
6	草深 里菜	/	6	0	7	2	2	2	4	3	1	0	2	0	0	0	14
7	篠崎 澗	X	16	2	6	5	9	0	1	3	4	8	7	7	1	1	37
8	傳田 みのり	X	13	0	0	5	7	3	7	4	6	5	1	2	2	0	30
9	小原 みなみ	/	2	0	0	0	1	2	2	0	1	0	0	1	0	0	3
10	井関 夏美	X	6	0	5	3	6	0	0	4	1	0	4	2	3	0	26
11	吉越 理恵	X	3	1	3	0	1	0	0	2	2	1	2	0	0	0	21
12	五十嵐 えり	/	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	3
13	飯田 都季	/	4	0	1	2	5	0	0	0	0	1	3	1	1	0	19
14	永山 祐佳	/	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1	1	0	0	5
15	則本 真奈	/	2	0	0	1	1	0	0	0	0	0	2	0	1	0	6
コーチ	星澤 純一	/								0	1	6	1				
出場: ×は先発、/は出場		68	5	28	22	40	9	17	19	17	27	25	14	8	3		200
確率			17.9%		55.0%		52.9%				計	44					

### 2分毎による得点の推移



### 戦評

トランディションの速いゲーム展開が持ち味の小林と関東大会で粘り強さをみせた金沢総合、名門チーム同士の対戦は一進一退の攻防を繰り返したが#4池上、#5廣瀬を中心に崩れることなくゲームを戦った小林の勝利。第1P、両者マンツーマンでスタート。金沢総合の堅いディフェンスに小林は思うようにオフェンスできない。対する金沢総合はセンター#8傳田に入れながら得点を重ね、リードする。しかし残り3分過ぎより、小林#6岩満、#5廣瀬の3Pが4連続で決まり、あっという間に2点差まで追いつき第1P終了。第2P、激しいディフェンスとトランディションの攻防のなか、最初に得点した小林がリードする。その後、果敢にドライブからの攻めで得点する金沢総合が残り3分過ぎ#8傳田の得点で逆転する。しかし残り2分、小林#4池上の3連続得点により、6点リードで第2P終了。第3P、お互い激しいディフェンスで緊迫した攻防が続く。小林#4池上、#5廣瀬、金沢総合#4金山、#8傳田を中心に得点をし最後まで互角の戦いとなり3点差で終わる。第4P、小林#5廣瀬の3Pで動き出した。第4Pも#5廣瀬を中心にしっかり攻めた小林がリードをしたまま時間は流れる。時間はそのまま過ぎ最後まで崩れることなくコントロールをし、リードを保った小林の快勝となった。

主審	甲斐 清	副審	大城 亮	戦評	菅野 正 (埼玉県高体連)
----	------	----	------	----	---------------

3P: スリーポイントシュート、2P: 2ポイントシュート、FT: フリースロー、OF: オフェンス、DF: ディフェンス、TO: ターンオーバー、ST: スティール、AS: アシスト、BS: ブロックショット